

正確な情報確認と迅速な指令伝達を図り、 通報から現場到着までの時間短縮、的確な現場活動を実現します。



より早く、正確に。災害現場に少しでも早く駆けつけます。 ～現場到着時間の短縮～

指令装置

119番通報の受付をはじめ、指令管制業務に関わる全ての有線・無線を取り扱うとともに、自動出動指令装置、地図等検索装置を収容し、連携して運用を行います。

指令装置は4画面フルタッチパネルディスプレイで構成され、電子ペンや手書き文字認識を採用し、キーボード入力やマウス操作を不要としたことで、操作全般の負荷低減を図り、より迅速・確実に指令管制業務を行います。



地図用ディスプレイ

支援情報ディスプレイ

自動出動ディスプレイ

受付補助ディスプレイ

手書き文字認識機能

入力する文字情報は直接ペンによる手書きで入力することができます。通報者が読めない難読地名や漢字変換の手間を省くことで受付操作の迅速化を図ります。



複数目標物検索機能

通報者が自分の居場所がわからない場合、そこから見える複数の目標物をもとにエリアの絞り込みを行うことが出来ます。通報者から得られる断片的な情報からでも通報場所をすばやく特定できます。



大規模災害時にも柔軟・迅速に対応する万全の体制で臨みます。 ～大規模災害への対応～

指令台（輻輳モード）

大規模災害時など通報が集中する状況下においては、モード切替により指令台を増強。指揮台と無線統制台あわせ最大12席による運用で、的確かつ迅速に災害事案を処理できる受付体制を確立しています。



通常運用時

通常4画面（自動、地図、支援情報、受付補助）のディスプレイを活用して、迅速かつ正確な指令管制業務を行います。



大規模災害時

大地震や台風など大規模災害により通報が多発した場合、指令台を切替えて運用を行います。

警防本部作戦室

大規模災害時に迅速・的確な作戦指示を行うために設置されます。指令センターと同規模以上の内容を収集することができます。



警防本部作戦室

誰もが安心して暮らせるまちを目指します。 ～住民サービスの向上～

統合型位置情報システム

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定することができます。災害地点の確認がよりスムーズに行え、より迅速に現場への出場が行えます。



駆け込み通報装置

各署所の入口に設置されており、災害出場により警員が不在になった場合でも、直接指令センターに連絡することができます。



災害時の迅速、確実な消防・救急・救助活動を支援します。 ～現場活動支援の強化～

車両運用端末装置

緊急車両に搭載され、自車位置を管理装置に送信するとともに、災害地点の付近地図や指令内容を表示します。また他の車両位置情報や水利・道路障害、病院受入といった各種支援情報、対象物の警防図面など災害活動に必要な情報も表示することができます。



現場画像伝送システム

スマートデバイスで撮影した災害現場の映像や音声を、指令センターに送信します。災害状況を共有しながら、迅速な災害対策指揮を図るものです。



スマートデバイス

指令センター

共有

出動車両運用管理装置

災害出動中や出向中の消防車・救急車の位置情報を、人工衛星の電波を使って測位し（GPS機能）活動状況と共に指令センターへ伝送します。災害現場に最も近く出場できる車両を選別、最短時間での現場到着をサポートします。



GPS衛星